

佐賀県感染症発生動向調査週報

平成22年第39週 平成22年9月27日(月)～平成22年10月3日(日)

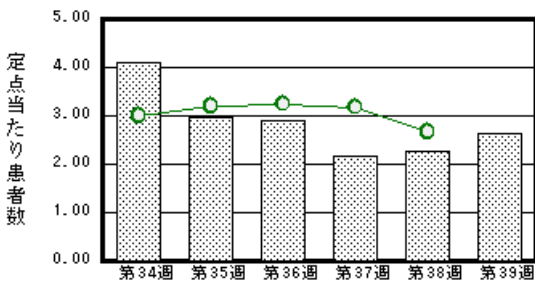
<http://www.kansen.pref.saga.jp>

佐賀県感染症情報センター

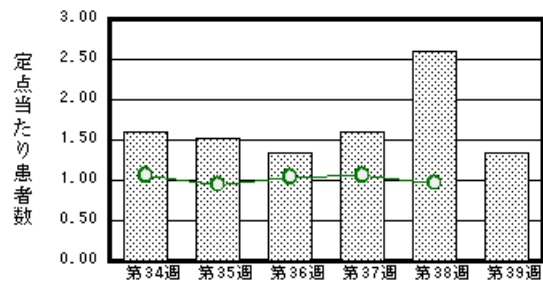
注目疾患の動向

- 1 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(61名) 流行性耳下腺炎(31名) 突発性発しん(26名)
RSウイルス感染症(20名) 水痘(14名)
- 2 【インフルエンザ】 定点医療機関からの患者報告はありませんでした(3名 0名)。衛生薬業センターでの検査において、9月29日に公表した鳥栖保健福祉事務所管内の医療機関における患者の2検体から、新型インフルエンザウイルスが検出されました(前回報告分とあわせて計3検体)。日ごろから十分な睡眠とバランスのよい食事を心がけ、感染予防に努めましょう。詳しくは佐賀県感染症情報センターのホームページを御覧ください。
<http://www.kansen.pref.saga.jp/influenza/influenza.html>
- 3 【感染性胃腸炎】 患者報告数が増加しました(52名 61名)。過去5年間の同時期と比較して、患者報告数が多くなっています。手洗いや食材の十分な加熱等を心がけ予防に努めましょう。詳しくは、佐賀県感染症情報センターのホームページを御覧ください。<http://www.kansen.pref.saga.jp/kakotopics/kakotopics/kanssensseihp0912/tem.html>

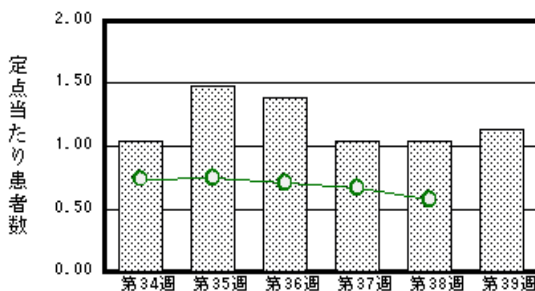
感染性胃腸炎



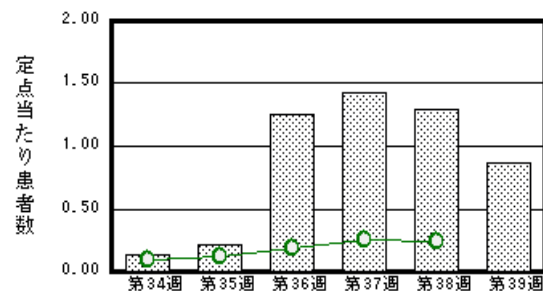
流行性耳下腺炎



突発性発しん



RSウイルス感染症



棒グラフは佐賀県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては佐賀県感染症情報センターのホームページを御覧ください。<http://www.kansen.pref.saga.jp>

全国版感染症週報(IDWR) 2010年第37週号(9月13日～9月19日)要点

・ 発生動向総覧	< 第37週 > 流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は2週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してやや多い / その他最新動向
・ 注目すべき感染症	< 腸管出血性大腸菌感染症 > 第37週までの累積報告数3,226例は、2000年以降の各年同期間の累積報告数と比較して2001年、2008年、2007年に次いで4番目に多い報告数である
・ 病原体情報	麻疹ウイルス2010年 / インフルエンザウイルス2009/10シーズン
・ 速報	2009/10シーズン夏季のインフルエンザ検出状況 - 沖縄県
・ 海外感染症情報	< 今週は該当記事はありません >
・ 感染症の話	< 今週はお休みです >

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページを御覧ください。

<http://idsc.nih.go.jp/idwr/pdf-j.html>

全数届出の感染症(佐賀県)

別紙参照

佐賀県感染症発生動向調査

(定点報告:五類感染症(週報分))

平成22年第39週 平成22年9月27日(月)~平成22年10月3日(日)

定点種別 (定点数)	管轄保健福祉 事務所 病名	佐賀中部	鳥栖	唐津	伊万里	杵藤	計	前週	全国 (第38週)
インフルエンザ (39)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)							3 0.08	202 0.04
小児科 (23)	RSウイルス感染症			15 3.75	3 1.00	2 0.40	20 0.87	30 1.30	715 0.24
	咽頭結膜熱			3 0.75		4 0.80	7 0.30	9 0.39	662 0.22
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2 0.25		1 0.25	1 0.33	2 0.40	6 0.26	10 0.43	1671 0.55
	感染性胃腸炎	16 2.00	9 3.00	3 0.75	11 3.67	22 4.40	61 2.65	52 2.26	8060 2.67
	水痘	1 0.13	2 0.67	8 2.00	1 0.33	2 0.40	14 0.61	16 0.70	1537 0.51
	手足口病	4 0.50				1 0.20	5 0.22	11 0.48	1867 0.62
	伝染性紅斑		3 1.00		2 0.67	1 0.20	6 0.26	1 0.04	615 0.20
	突発性発しん	9 1.13	6 2.00	5 1.25	3 1.00	3 0.60	26 1.13	24 1.04	1718 0.57
	百日咳								71 0.02
	ヘルパンギーナ		2 0.67	1 0.25			3 0.13	3 0.13	908 0.30
	流行性耳下腺炎	7 0.88	3 1.00	9 2.25	12 4.00		31 1.35	60 2.61	2916 0.97
眼科 (4)	急性出血性結膜炎								11 0.02
	流行性角結膜炎							1 0.25	458 0.67
基幹 (6)	細菌性髄膜炎							1 0.17	10 0.02
	無菌性髄膜炎							1 0.17	24 0.05
	マイコプラズマ肺炎	1 0.50		2 2.00		1 1.00	4 0.67	7 1.17	154 0.34
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)								14 0.03

インフルエンザは、小児科定点 + 内科定点。

細字は定点当たり患者数

佐賀県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成22年第39週 平成22年9月27日(月)～平成22年10月3日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエ ンザ(鳥イン フルエンザ を除く)	小児科 定点	RSウイル ス感染症	咽頭結膜 熱	A群溶血 性レンサ 球菌咽頭 炎	感染性胃 腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅 斑	突発性発 しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性耳 下腺炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	
0～5ヶ月		0～5ヶ月	6			1	1			1				0～5ヶ月							
6～11ヶ月		6～11ヶ月	3			1		1		13		1	2	6～11ヶ月							
1歳		1歳	5	5		18	1	1		10			3	1歳							
2歳		2歳	4	1	2	14	9			2		1	2	2歳							
3歳		3歳	2			6	2	3				1	6	3歳						1	
4歳		4歳				3			1				7	4歳							
5歳		5歳			2	2	1		2				6	5歳						1	
6歳		6歳												6歳						1	
7歳		7歳		1		2			1				1	7歳							
8歳		8歳				3								8歳							
9歳		9歳				2			1				2	9歳							
10歳～14歳		10歳～14歳			2	6			1				1	10歳～14歳							
15歳～19歳		15歳～19歳				1							1	15歳～19歳							
20歳～29歳		20歳以上				2								20歳～29歳							
30歳～39歳														30歳～39歳							
40歳～49歳														40歳～49歳							
50歳～59歳														50歳～59歳							
60歳～69歳														60歳～69歳							
70歳～79歳														70歳以上						1	
80歳以上																					
合計		合計	20	7	6	61	14	5	6	26		3	31	合計						4	
前期計	3	前期計	30	9	10	52	16	11	1	24		3	60	前期計		1	1	1		7	
当期間/前		当期間/前	0.67	0.78	0.6	1.17	0.88	0.45	6	1.08	***	1	0.52	当期間/前	***					0.57	***
増減数	-3	増減数	-10	-2	-4	9	-2	-6	5	2			-29	増減数		-1	-1	-1		-3	

***は前期計が"0"のとき

全数届出の感染症(佐賀県) 平成22年**39**週 平成22年9月27日(月)～平成22年10月3日(日)

疾病名	結核 (二類感染症)		
患者*(住所地)	1名(80歳代男性) (鳥栖保健福祉事務所管内)	1名(20歳代女性) (唐津保健福祉事務所管内)	1名(40歳代女性) (伊万里保健福祉事務所管内)
感染原因・感染経路	不明	患者との接触	不明
無症状病原体保有者	0名		
平成22年届出累計	150名(今週 5名)		
平成21年	同 期	148名	
	届出累計	187名	

疾病名	結核 (二類感染症)	
患者*(住所地)	2名(60歳代女性、30歳代女性) (佐賀中部保健福祉事務所管内)	
感染原因・感染経路	不明	
無症状病原体保有者	0名	
平成22年届出累計	150名(今週 5名)	
平成21年	同 期	148名
	届出累計	187名

* 個別に届出されたもので、各患者間に関連はありません